

ランチオンセミナー

カクタス・コミュニケーションズ株式会社／Z-5

開催日時・会場 9月20日(木曜日) 12:20-13:20 403(4階)

What do the rising stars among Asian universities do best when it comes to internationalization and research promotion?
～世界大学ランキングを急速に伸ばすアジアの大学に学ぶ国際化・研究広報の最新動向～

文科省は2013年に発表した国立大学改革プランにおいて、今後10年間で世界大学ランキングトップ100校に日本の大学を10校以上ランクインさせることを目標として掲げています。

それを受けて日本の主要研究大学の多くは世界大学ランキング100位以内を目指していますが、過去5年の期間で見ると日本はアジアの中でトップ300位以内では相対的にポジションが低下しています。

この背景には、アジア圏内で競合となる中国、韓国、シンガポールの大学が急激にランキングを伸ばしていることも影響を及ぼしていると考えられます。例えば、中国(香港を含む)では過去5年の間にトップ300大学に含まれる11大学が総じてランキングをあげており、その平均は+50位以上です。

世界大学ランキングは世界的な大学評価の1指標に過ぎませんが、ランキングアップを目標として掲げている以上、日本のランキングに影響を与える競合であり、自らのランキングを急速に伸ばしている中国・韓国の主要な大学の動きを研究することで、日本の大学に参考になるポイントが見えてくるのではないかと思います。

このセミナーでは、THE世界大学ランキングにおいてトップ300位にある大学のうち、ランキングを伸ばしている中国・韓国等のアジアの大学に焦点を絞り、強みを増しているメトリクスについて議論します。

また、特に日本の大学が大学ランキングにおいて弱いとされている国際化の強化に向けて、研究を主軸とした海外アウトリーチ活動を行う際に役立つ海外事例やポイント等を紹介します。

オーガナイザー

カクタス・コミュニケーションズ株式会社

カクタス・コミュニケーションズ株式会社は、学術コミュニケーションサービスを提供するリーディングカンパニー、カクタス・グループの日本法人です。カクタス・グループは2002年の創業以来、世界173カ国、20万人以上の研究者をはじめとする著者にサービスを提供してきました。個人の研究者をはじめ、大学・研究機関、学協会・ジャーナル、製薬企業の国際化およびブランディングのために、英語・日本語両言語に対応した英文校正、学術翻訳、メディカル・コミュニケーション、学術PRコンサルティングおよび海外プロモーションサポートをご提案いたします。

司会

湯浅 誠 カクタス・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役



大学を卒業後に渡英後、インド・ムンバイが本社のCactus Communicationsに就業。日本法人の設立に携わり、現在カクタス・コミュニケーションズ株式会社の代表取締役を務める。大学・研究機関、学協会など日本のアカデミアに国際化支援事業に長く携わっており、現在はカクタス・グループ全体において日本・中国・韓国を中心とした戦略的グローバル・マーケティングおよびブランディングを統括。

講演者

Satyajit Raut カクタス・コミュニケーションズ株式会社 Head, Research Communications and Senior Manager, Strategy



Drawing on more than a decade of experience in scholarly communications, Satyajit Raut currently heads the Research Communication portfolio at Editage, where he works with universities, publishers, academic societies, funders, research groups, and scientists through science communication initiatives that enhance their global profile and engage the wider public.